

📍 窪川（本庁）

🏠 移住定住業務支援

暑い夏、新たな一步

樋口 菜月

Higuchi Natsuki



四万十町の「暑い夏」を存分に楽しみ、秋の訪れに少し寂しさを感じながらも「次は四万十町の美味しい味覚の秋だ!」とまた心を躍らせている今日この頃です。

協力隊に着任して早くも半年が過ぎました。何をすることもソワソワしていた私を、地域の皆さまが温かく迎えてくださり、この夏は仕事もプライベートも充実した毎日を過ごすことができました。念願だった四万十川遊びや夏祭り、BBQ、そして初めてのよさこい観覧。どれも大切な夏の思い出です。

私が担当する空き家業務では、たくさんの方に協力をお願いしながら、少しずつ空き家の掘り起こしを進めています。

地域の皆さまとお話



夏の思い出



四コマ漫画、手描き中

アドバイスもいただき、今ある空き家だけでなく、「住まいの未来を考える」活動も始めました。その一つが、先月から発行をスタートさせた「空き家コラム」です。

コラムづくりのきっかけとなったのは、地域の方からいただいた「自分が考えるきつかけも欲しいな」「回覧で目につくと、忘れないかも」というお声でした。住まいの未来や循環について、もっと気軽に、もっと身近に感じてもらえるものを作りたい、初めての四コマ漫画にも挑戦しています。

お茶を飲みながら気軽に眺めてもらえるようなコラムを目指しているの、ぜひ目を通していただけると嬉しいです。



田中 未来

Tanaka Miki

忙しかった夏

📍 大正（地域振興局）

🏠 奥四万十地域（大正北部）の地域振興

四万十町に移住してきて、あつという間に半年が過ぎました。周りの方々に助けられ、楽しく過ごしています。そして初めて迎える四万十町での夏。本当に行事やお祭りごとが続く日々でした。

七月になると「大正中津川どろんどろん運動会」の準備でバタバタ、気がつけば参加して、選手宣誓もして疲れはてましたが、思いっきり泥まみれになり最高に楽しかったです!

「大奈路夏祭り」は地域の皆さまで作る温かい雰囲気のお祭りでした。当日はかき氷の担当。地域の方々の交流を楽しみました。小さな子どもたちの参加も多くとても賑やかでした。

そして「下津井納涼祭」。花火が打ち上がるの、お祭り



泥まみれで走った!

が進み、二十時からいよいよ花火の打ち上げスタート。山間に響き渡る花火の音は大迫力! 胸にも心にも響き渡りました。

そして締めくくりは、大正地区で行われた「あゆまつり」です。太鼓やよさこいなど舞台の上も賑やかでした。また、出店も美味しそうなものがたくさんあり、あゆの塩焼きやうなぎのかば焼きは行列ができるほどでした。あゆやウナギのかみ取りは、必死な子どもたちの姿がかわいかったです。火振り漁は炎が幻想的で、最後の花火もとても迫力があり素敵でした。

忙しい夏は、あつという間に過ぎていきましたが、とても濃厚で楽しい夏でした。



「あゆまつり」つかみ取り



国沢 桃子
Kunisawa Momoko

のぼりんソングが響く

📍 十和 (地域振興局)

🏠 十和にぎわいまちづくり支援

七月三十一日、大正の熊野神社境内で開催された「神JAZZ」今年、十和中学校の企業体験活動「模擬株式会社のぼりん」の有志メンバーと協力隊の計八名で、初出演しました！

披露したのは、十和地域振興局公認キャラクター「のぼりん」のテーマソング「のぼりのぼりん」。キーボード、コンガ、ウッドブロック、ギターの音色に合わせ、みんなで心を込めて合唱しました。直前まで生徒たちは緊張した様子でしたが、いざ本番が始まると堂々とした歌声を境内に響かせてくれました。「神JAZZ」では大正まで来てくれてありがとう！と温かいお声をかけていただくなど、地域同士の素敵な交流の場となりました。



大正神 JAZZ で演奏

ところで、「のぼりん」のテーマソング「のぼりのぼりん」を、皆さんはもう耳にしましたか？実はこの曲、先日「神JAZZ」で披露した合唱バージョンのほかに、中学生がアレンジしてくれたノリノリで元気いっぱい「アップテンポバージョン」もあるんです。九月中は「スーパー彦市十和店」の店頭で放送されていました。が、今後は「道の駅四万十とおわ」でも流れる予定です。面白いものは、ぜひ耳を澄ませてみてくださーいね。一度聴くとつい口ずさみたくなる楽しい曲ですので、ご家族や近隣の皆さまとの会話のきっかけになれば嬉しいです！



スーパーに「のぼりん」

📍 株式会社四万十ドラマ農業部
🏠 地域資源を活用した持続可能な農業振興

「実りの秋」がやってくる！

大元 聖人
Oomoto Masato



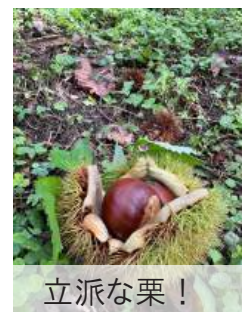
九月に入り、四万十町では栗の受け入れが始まりました。農業を使わずに栽培された契約農家さんから仕入れる栗は「特選栗」と呼ばれています。その栗は、栗ペー스트をミミで絞った「ブルミエモンブラン」などの原料にもなる最上位規格です。

自社圃場でも同じく農薬を使わずに栗を栽培しており、早生栗の収穫が始まりました。

栗園は山の斜面にあることも多く、二人で上まで登って栗拾いを行います。落ちたイガを拾い、手で剥いて実を取り出すのが基本ですが、相手は自然だけではありません。一日でも遅れると猿や鹿に食べられてしまい、収量の減少につながります。そのため、落ちる直前のイガを木を揺らして先に収穫することもあります。



毎朝の収穫



立派な栗！

昨年が豊作だったため今年の出来がより一層心配されていましたが、実は少し小ぶりながらも、数量はしっかりありそうだとまず、安心していただいています。

自社での栗拾いに加え、生産者さんや農協からの集荷、それらをまとめてペースト工場へ出荷するまでが私の仕事です。

長い年月をかけて育てられてきた四万十の栗を守り、次につなげるためにも、毎朝の巡回と栗拾いの大切さを日々、実感しています。これから、いよいよ最盛期に突入していきます。

四万十町の本気「実りの秋」がやってきますね。『味覚の秋』への僕の期待値も高まる一方です。

【10月のお知らせ！】

＼10月15日は興津へ行ってみませんか？／

10月15日12時～ 興津八幡宮神社にて秋の大祭が開かれます！実は400年以上の歴史があるこのお祭り…。皆様お誘いあわせの上ぜひご参加ください！



Instagram



Facebook



大正駅前「にぎわい拠点」



四万十町公式note



四万十町役場 にぎわい創出課
Tel: 0880-22-3281
Mail: 103050@town.shimanto.lg.jp
Address: 四万十町琴平町 16 番 17 号 (西庁舎 2F)